

執筆者紹介

編者 財団法人国際宗教研究所

アメリカ人の日本宗教研究家 W. P. ウッダード博士と、東京大学教授岸本英夫博士の発案により、1954年5月4日に財団法人として設立。現在は日本の数十に及ぶ宗教団体や研究機関を賛助会員とし、また多くの個人会員に支えられ、的確な宗教情報の提供や宗教研究の推進、また宗教者・ジャーナリスト・宗教研究者の相互理解の深化を目指して、活動を行っている。『新しい宗教施設は必要か』(ペリカン社、2004)『かわりゆく家庭』(本研究所、2000)『インターネット時代の宗教』(新書館、2000)『教育のなかの宗教』(新書館、1998)など編集・出版物が多数ある他、学術誌『現代宗教』季刊『国際宗教研究所ニュースレター』を刊行。また併設する宗教情報リサーチセンター(<http://www.iirc.or.jp/>)からも季刊で『ラーグ便り』を出版。

問い合わせは

〒165-0035 東京都中野区白鷺2-48-13

Tel/Fax 03-5373-5855 URL <http://www.iirc.jp/>

責任編集 弓山達也 (ゆみやま たつや)

大正大学教授、財団法人国際宗教研究所研究員・評議員。

主な著書に『天啓のゆくえ』(日本地域社会研究所、2005)『スピリチュアリティの社会学』(共編、世界思想社、2004)『癒しを生きた人々』(共編、専修大学出版局、1999)『癒しと和解』(共編、ハーベスト社、1997)『祈る ふれあう 感じる』(共著、IPC、1994)。

スピリチュアル・ナビゲーター (<http://www.spinavi.net/>) を共同運営。

<http://my.spinavi.net/yumiyama/>

執筆者

成能信生 (かいのう のぶお)

日本基督教団東駒形教会牧師、日本基督教団農村伝道神学校・日本聖書神学校講師
塩入法道 (しおいり ほうどう)

大正大学助教授、天台宗信濃國分寺住職

松本 丘 (まつもと たかし)

神社本庁教学研究所録事、國學院大學兼任講師

安井幹夫 (やすい みきお)

天理教一広分教長、天理教校研究所研究員

井上治代 (いのうえ はるよ)

東洋大学助教授

対馬路入 (つしま みちひと)

関西学院大学教授

安達俊英 (あだち としひで)

佛教大学助教授、浄土宗円通寺副住職

藤本頼生 (ふじもと よりお)

神社本庁教学研究所録事、國學院大學日本文化研究所共同研究員

篠崎友伸 (しのざき とものぶ)

立正佼成会学林学長

本山一博 (もとやま かずひろ)

玉光神社権宮司

高丘捷佑 (たかおか しょうゆう)

曹洞宗僧侶

コラム執筆者

輪田友博 (わだ ともひろ)

2006年大正大学卒業

福島謙一 (ふくしま けんいち)

2006年國學院大學卒業

池田佑子 (いけだ ゆうこ)

2004年大正大学卒業